

# スポーツキッズ SPORTS KIDS

高崎市スポーツ少年団箕郷支部広報誌 No. 24

発行日 令和5(2023)年10月1日

発行 高崎市スポーツ少年団箕郷支部

## ～支部長あいさつ～

日頃より、スポーツ少年団活動へご支援ご協力いただき誠にありがとうございます。  
今年の4月より始まった「NO!スポハラ」という活動をご存じでしょうか。スポーツ界から暴力・暴言・ハラスメントなどの不適切行為(スポハラ)を排除し、誰もが安全・安心にスポーツを楽しめる社会の実現を目指し、日本スポーツ協会・日本オリンピック委員会、日本パラスポーツ協会、日本中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟、大学スポーツ協会が主催し、スポーツ庁が後援している取り組みです。  
また、「監督が怒ってはいけない大会」を主宰するなどスポハラ根絶に取り組んでこられた益子直美氏が今年の6月に日本スポーツ少年団本部長に就任されました。  
今、スポハラ根絶がスポーツ界の大きな流れとなっています。指導者の先生方はもちろん、保護者や団員の皆さんも全員で「NO!スポハラ」に取り組んでいきましょう。



高崎市スポーツ少年団  
箕郷支部長  
清水 静香

## 単位団の 紹介

箕郷支部では10種目の競技の単位団が活動しています

空手 ・箕郷町空手道修剛会  
剣道 ・笠井剣道場  
          ・箕郷剣道教室  
サッカー ・箕郷フットボールクラブ  
柔道 ・みさと柔道 (MD柔道クラブ)  
ソフトテニス ・箕郷町ソフトテニス  
バスケットボール ・箕郷 MBS

バドミントン ・箕郷BC  
バレーボール ・箕郷ジュニアバレーボール  
                  (箕郷 SWAT 男子チーム)  
                  ・箕郷 V.B.C.  
複合種目型 ・箕郷レク  
野球 ・箕郷イーグルス  
          ・車郷パイレーツ  
          ・箕郷東ジャガーズ  
          ・MISATO BT

令和5年度 箕郷支部登録者数(8月31日現在)

指導者：84名 団員：344名

## 箕郷 BC

みさとぼどもんとんくらぶ

私たちバドミントンクラブは、2年生から6年生までの団員19名で、毎週土曜日に、さわやか交流館又は箕郷東小学校体育館で練習しています。今年度は5名の新人団員が加わり、初級からレベル毎に分かれて、サーブ、ハイクリアー、ドロップ、



スマッシュ、ドライブなどを練習しています。月に1度、試合形式の練習も行い、保護者も参加してルールの習得や審判練習を行っています。また、年に2回ほどイベントを行い、レクリエーションも楽しんでいます。今年度は団員が多いため、残念ながら現在募集は行っていません。ご希望の方は、来年度からの入団をお待ちしております。



## 箕郷 MBS

みさとえむびーえす

私たち箕郷 MBS は、部員25名で1試合でも多く勝てるようにチームの練習を大切に、みんなで仲良く練習できるようにがんばってやっています。

これからたくさんある試合のために、私たち25名の部員は、みんなで力を合わせて、これからもがんばっていきます。



## 箕郷東ジャガーズ

みさとひがしじゃがーず

箕郷東ジャガーズは、団員数8名(5年生1名、4年生3名、3年生3名、2年生1名)で箕郷東小学校をホームグラウンドとし、全員野球を合言葉に活動しています。野球の技術を始め、あいさつ、協調性、判断力、責任感など今後将来においても必ず役に立つことの指導も行っています。

3年生以下の野球大会(オレンジボール大会)にも積極的に参加しており、低学年から野球を楽しんでいます。



基本活動日は土曜日、日曜日、祝日となり日曜日、祝日は、箕郷東小学校のグラウンドをメインに活動しています。

随時見学や体験可能ですので、チームの団員・保護者にお問合せ下さい。

気軽に一度見学にいらして下さい。

お待ちしております。

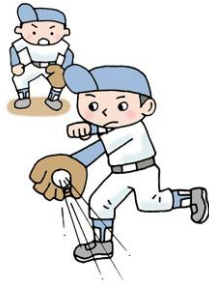


## 箕郷イーグルス

みさとイーグルす

私たち箕郷イーグルスは、部員16名の学童野球チームです。野球を通じて、あいさつ、礼儀、思いやりと色々なことを教えていただき、日々成長しています。

毎週の練習で鍛えられたチームワークで、全国大会出場を目指してがんばっています。



## 箕郷ジュニアバレーボール（女子）

みさとじゅにあばれーぼーる

私たち箕郷ジュニアバレーボールは、6年生1人、3年生3人、2年生5人、1年生1人の10人で、いつも楽しく、明るく活動しています。「心をひとつに!」をモットーにチームのみんな、指導者の方々が元気な箕郷ジュニアをつくっています。



バレーボールの他、色々な遊具で遊びを取り入れた体力作りや様々な体験を通して、中島さん・浅香さん・市川さんの3人の指導者は、技術のみならず、メンタルや思考などもサポートしてくれています。低学年が多いチームなので、基礎練習や体力作りを中心に、いつも明るく楽しく元気よくがんばっているチームです。

いつでも、体験・見学お待ちしております。



## 箕郷 SWAT（男子）

みさとすわっと

今年で創部17年目を迎える箕郷スワットは、小学校1~6年生16名で活動しています。監督やコーチをはじめ、若くて活気のあるたくさんの協力者による指導で、元気に楽しく練習に励んでいます。チーム名の「スワット」は、個性も育つ環境も違う子ども達が、バレーボールをきっかけに協力し目標を達成する喜びを感じてほしいという願いを込めて名付けられました。

団旗には、「笑(しょう)・翔(しょう)・勝(しょう)」の文字を掲げています。楽しく、ジャンプ(翔ぶ)して、さらに勝利できたら・・・という意味を込めています。勝ち負けよりも楽しくを基本として、みんな笑顔いっぱいバレーボールに励んでいます。

こんな箕郷スワットの仲間になりませんか。

興味のある方は、ぜひ、練習日に見学にお越しください。

メンバー、指導者一同、お待ちしております。



## 箕郷町ソフトテニス

みさとまちそふとてにす

箕郷町ソフトテニスは、現在小学3年生から6年生の男女28名が在籍し、それぞれが目標に向かって元気に活動しています。練習は土曜日の午後1時から5時、日曜日の午前8時から12時にさわやか交流館テニスコートで行っています。目的やレベルに合わせて、丁寧な指導を受けています。また試合や大会にも参加し、中には全国大会で活躍する選手も輩出してい



ます。テニスを通じて様々なことを経験し、心身ともに成長することで、技術だけでなく生活に大切なものを学んでいます。一人ひとりが一生懸命取り組んでいます。また保護者も楽しい雰囲気の中、お互いに助け合いながら可能な範囲で参加、協力をしています。親子大会やお楽しみ会、合宿などのイベントも開催しており、親子のコミュニケーションの一助にもなっております。ソフトテニスに興味のある方は随時体験も受け付けていますので、お気軽に問い合わせください。一緒にテニスを楽しみましょう！

## 箕郷 FC

みさとふつとぼーるくらぶ

僕たち箕郷フットボールクラブスポーツ少年団は、部員27名で全国大会出場を目標に活動しています。箕郷FCでは、火曜と木曜の夕方から箕輪小学校で、土曜の午前中に箕郷東小学校で練習を行っています。また、週末には公式戦以外にも、全員が試合の経験を積める様に、学年別の大会や練習試合に参加するなどレベルアップに頑張っています。他にも箕郷FCでは「チャレンジサッカー」を合言葉に、サッカーや勉強はもちろん、何事にもチャレンジすることの大切さを学んでいます。サッカーは、暑い中寒い中へトへトになるまで走ったり、体の大きな人にも挑んだりチャレンジの連続です。でも、チャレンジしたからこそ得られる勝利の喜びや負けた時の悔しさは、チャレンジすることの大切さを感じられる瞬間です。君たちも、僕たちと一緒にサッカーをやりませんか？

まずは、見学にチャレンジ！

箕郷FC キャプテン 那須 葵



## 箕郷町空手道修剛会

みさとまちからてどうしゅうごうかい

私たち空手道修剛会は、現在小学生から中学生の男女が在籍し、練習に励み、頑張っています。大会では、県スポーツ少年団空手道大会にて小学2年男子3位、他の試合でもベスト8また中学生大会においても男女共に団体組手3位、個人戦でも好成績を納め、実績を残しております。



空手道の技術指導、礼儀はもとより、活動精神である「心・技・体」をモットーとし、指導内容としては、第1に仲間や他人に対して思いやりのある子。第2に良いこと悪いことの区別のできる子。第3に元気にあいさつのできる子など、一人一人の精神向上に力強く活動しています。

興味のある子は、随時見学や体験可能ですので、お気軽に問い合わせ下さい。

## 箕郷レク

みさとれく

私達は、レクリエーションスポーツを中心とした複合種目型のスポーツ少年団です。運動が苦手でも誰でも気軽に楽しく参加することができます。主な特徴を3つ紹介します。多様なスポーツと体験活動。キンボール・ドッチビー・ソフトバレー等のニュースポーツ、スノーシュー・スケート等のシーズンスポーツ、陶芸等の創作活動、キャンプ等の自然体験活動を行っています。



キンボールをやっている様子

幅広い年齢層で構成。小中高大学生、大人と皆と一緒に活動しています。卒団はありません。中高生でも大人でも参加できます。

交流活動とリーダー育成。県内・関東・全国の交流大会やリーダースクール、日独交流等へ積極的に参加し、全国やドイツの仲間と交流しています。また、中学生以上の団員は、年少団員のフォローや団活動の企画運営補助等で、リーダーとして活躍しています。ホームページに活動情報を載せていますので、ぜひご覧ください。

## みさと柔道

みさとじゅうどう

お願いします!クラブ生は大きな声で元気よくあいさつをして道場に入ってきます。現在小学生以下27名、箕郷中柔道部員34名が元気に仲良く活動しています。1つの道場で稽古をしているチームとしては群馬県一の人数を誇ります。理由として誰にでも輝くチャンスがある事、また指導者数が多いので安心安全に取り組むことができます。全国大会で活躍する生徒もいれば、体力をつけたい、あいさつ返事受け身を習得したいなど様々であり、押し付けることなく自分に合ったスタイルで参加しています。今年度も小学生は群馬県大会、中学生は関東・全国大会で大活躍でした。ただ私の中では強い子ほど人に優しくなりなさいと伝えています。これは柔道の創始者、嘉納治五郎先生の教えであります。子供たちが仲良く伸び伸びと元気よく活動するためには、保護者の協力が必要です。ただし、当クラブでは無理のない程度にお願いしています。子供も大人も自分に合ったスタイルで取り組み認め合えることが必要です。そして、柔道創始者の教え、「精力善用 自他共栄」の心が今求められていると強く感じています。

柔道は、200以上の国で行われていて、子供の教育として身に付ける国が多いのが特徴です。



## 車郷パイレーツ

くるまさといれ一つ



私たち車郷パイレーツは、部員5名で活動しています。今年は部員数の減少のため、箕郷東ジャガーズさんと合同のチームで公式・練習試合や練習などを行っています。日々の練習は、車郷、箕郷東小学校、両校の校庭をホームに土・日曜日に活動を行っています。練習では、基本プレイに重きをおき、あいさつ・礼儀・チームワークを大切に活動をしています。合同チームですが、子どもたち、保護者ともに親睦を深めています。野球に興味のある人、野球はよく分からないけれどスポーツに興味のある人、友達をたくさん作りたい人...いつでも見学に来てください。元気なパイレーツ・ジャガーズのメンバーが待っています。

## 箕郷剣道教室

みさとけんどうきょうしつ

私たち箕郷剣道教室は、活動を始めて50年近くになる、伝統のある剣道教室です。私たちの剣道教室では、毎週火・木曜日の夜7時から箕郷中学校武道館で楽しく汗を流しています。

運動不足の解消、礼儀を学びたい、強くなりたい人、理由は何でもかまいません。中学生、小学生など学年に関係なく、一緒に楽しみましょう。また面や小手などの防具、稽古着は貸出できますので、気軽に相談してください。見学や体験も大歓迎です。



## MiSATO BT

みさとベーすぼーるちーむ

私たち MiSATO BT は、部員21名、県大会優勝を目指して全力で取り組んでいます。普段の練習では、連携プレイやサインでの戦術など、どの状況でもアウトが取れるような練習をしています。打撃面では、動画を見て参考にしたり、特殊なバットを使ってスイングを強くしたり、常に強い球を打てるよう頑張っています。また定期的に室内でトレーニングを行い、高いパフォーマンスが出来るように体を鍛えています。

MiSATO BT は、一人ひとりに個性があり、毎日の練習を楽しく取り組んでいます。練習中は真面目に取り組んでいますが、練習の合間の休憩では、すぐにふざけだし、手のかかる部員たちです。ですが、そんな仲間たちのおかげで、日々の部活が充実しています。

これからも県大会優勝を目指し、日々の部活動を切磋琢磨し合って取り組んでいきます。



## 笠井剣道場

かさいけんどうじょう

子どものスポーツ離れが進む中で、我が笠井剣道場はいかに子ども達がスポーツを続けられるか、大きな課題として取り組んでいます。

子どもの目の高さに合わせた指導と子どもの成長に合わせたスポーツに取り組み、剣道の礼儀作法、技術はその後に教えます。子どもから少年へと心と体の成長に合わせて段階的に剣道が習得できるように指導しています。いかに小学校から中学、高校まで続けられるかが、当道場の方針でもあります。中学、高校の生活において、部活と学業を両立させることがいかに重要かは、それは学園生活がいかに楽しくなるかにかかっています。文武両道こそ、当道場の基本であります。

コロナ禍で長い間、剣道が本格的にできない状態でした。これからも楽しく元気に剣道を実施していきますので、皆さんの参加をお待ちしています。



# 各種研修参加者の声

## 第50回日独スポーツ少年団同時交流に参加して

箕郷レクスポーツ少年団 瀬尾 桜子

第50回日独スポーツ少年団同時交流に群馬県代表として参加した。私のグループは「関東1・近畿グループ」で、千葉、京都、群馬の団員と指導者を入れて6人。私達が訪れたのはドイツのハンブルク州。ドイツの州の中でも北部なので肌寒かった。ドイツの受け入れ団体の人達が柔道の団体で、少し柔道も体験した。

私がドイツを一言で表すとしたら「美」だ。ドイツは街並みや人々の心の中まで美しかった。例えば、交流活動で困っていたら相手から助けてくれ、緊張がほぐれた。初めは不安だったが実際に終わってみても充実したドイツ生活を過ごせたと思う。

この経験を箕郷レクでも活かして実行出来たらいいなと思っている。



## 第54回関東ブロックスポーツ少年大会に参加して

箕郷レクスポーツ少年団 瀬尾 桃

令和5年9月16日(土)～18日(月)に、栃木県で開催された第54回関東ブロックスポーツ少年大会に参加しました。

今回は、中学生以上の参加で不安でしたが、野外活動が多くとても疲れました。しかし、栃木も自然豊かで良い場所でした。

指導者の菊池さん「スポーツは、世界共通の文化」という言葉にとっても納得しました。これからもスポーツ少年団と通じてスポーツを行っていきたいと思います。貴重な体験をありがとうございました。



## R5 群馬県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール参加報告

箕郷レクスポーツ少年団

令和5年9月16日(土)～18日(月)、国立赤城青少年交流の家にてジュニア・リーダースクールが開催され、箕郷レクスポーツ少年団より団員8名が参加しました。また、運営スタッフとして、リーダー6名、指導者6名が参加しました。参加団員達は、講義、キンボール、ドラム缶ピザ、アドベンチャーラリー、キャンプファイヤー、ぷちスポフェスのレク企画等のプログラムを通して、ジュニアリーダーとして様々なことを学び、大きく成長することができました。



## 令和5年度 母集団・指導者研修会

令和5年7月14日(金) さわやか交流館研修室にて研修会を開催しました。



### 【参加者の感想】

- ・とても為になるお話でした。今後取り入れていきたいと思っています。
- ・運動・栄養・休養のバランスと副菜の組み合わせを今日から意識していきたいと思いました。冷凍食品などアレンジを効かせてプラスαで食事の提供ができればいいなと思います。
- ・試合前は緊張して食べられなかったりするので、少しでも体に吸収するものを食べられるように子供と話し合ってみます。



# 全国大会・関東大会出場者の声

## 箕郷町ソフトテニス 斉藤 公介

関東大会と全国大会に出場しました。関東大会では、個人戦・団体戦どちらも準優勝でした。あと一歩で優勝を逃しましたが、練習の成果を発揮できたと思います。全国大会では、個人戦ではベスト三十二まで勝ち進みました。目標に届かなかったけれど、悔しさをこれからの練習に活かしたいと思いました。どちらの大会も声出しの応援がとも力になりました。経験を箕郷スボ少の年下の子と一緒に練習することで伝えたいです。

## 箕郷町ソフトテニス 柿沼 美咲

私は、関東・全国大会の個人戦と団体戦に出場しました。私が特に印象に残ったのは、関東大会の団体戦の決勝です。私は、三番目に出ることになっていて、私が勝たないとチームが負けという場面でした。試合をしていくとみんなが大きい声で応援をしてくれて、なんとか試合に勝ち、チームが優勝できました。これからもチームでの応援を大切にしていこうと思いました。

## 箕郷町ソフトテニス 清水 優月

私は、三月の全国大会と、七月の関東大会、八月の全日本大会に出場しました。全国大会で三位になった時や関東大会の団体戦で優勝した時はとてもうれしかったです。でも、負けてしまった時はすごく悔しかったです。団体戦では、みんなで力を合わせてチーム一丸となって戦えて楽しかったです。これからは、もっともつと勝って優勝できるように毎日練習をがんばりたいです。



## 箕郷町ソフトテニス 西山 心奏

私は、七月一日、二日に開催された関東大会の個人戦、団体戦に出場しました。私にとって関東大会は初めてだったので、とても緊張しました。関東大会まで、ペアやチームの子達、監督で目標を立てて、それができるようにがんばれました。けれど、試合で自分のプレーができなくて後悔してしまったので、六年生の残りの大会や練習を満足できるプレーをしたいです。試合が終わった後に、たくさんの方のプレーを見て自分になんかできたくさんあったので、まねできるようにがんばりたいです。

## 箕郷町ソフトテニス 栗野 環奈

私は、七月一日、二日に開催された関東大会に出場しました。私は、「今このコートにいられることに感謝して、みんなで楽しく最後までやり遂げよう」と思いながら、テニスをしようと思えました。他県のとても強い方を見てとても勉強になりました。優勝できず、とても悔しかったです。自分のできることは、たくさんできたけれど、緊張してあまりできないこともあったので、次からはきちんとラケットを振りきって打とうと思います。今回の大会で強い方を見たので、勉強になったことを参考に、次の試合では優勝したいと思いました。

## 箕郷町ソフトテニス 柿沼 直樹

七月一日、二日に行われた関東大会に出ました。個人戦は、予選に落ちてしまいました。関東大会で初めて勝つことができました。団体戦では、チームとしては負けてしまいましたが、六年生相手に勝って元気に終えることができて良かったです。この経験を活かして、今度は全国大会に出たいです。

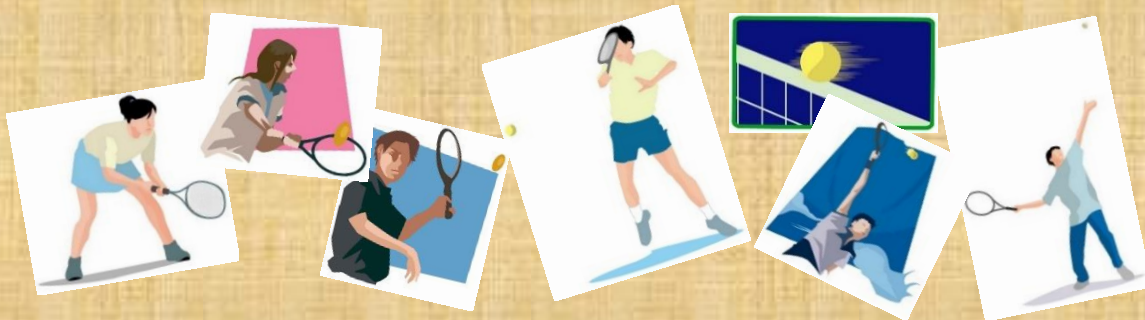
## 箕郷町ソフトテニス 岡田 陽依

個人戦では、声が出せていなくて、元気もなかったけれど、団体戦では、声も出せていて、元気も良かったです。個人戦の時も声を出していたら良かったと思います。これからも声を出してやっていきたいと思いました。

団体戦がとても楽しかったです。なぜかと言うと、とても楽しいプレーができたからです。初めてできた友だち、同じチームの子と一緒にできてとてもうれしかったです。最後のお別れはとても悲しかったです。これからもがんばりたいです。

## 箕郷町ソフトテニス 前川 莉歩

私は、七月一日、二日に行われた関東大会に出場しました。決まっていた約二カ月強化練習に参加し、たくさん練習をしてきました。当日は思うようなプレーができなかったけど、団体戦では思いっきりプレーができ、楽しかったです。また出場したいです。





**箕郷中学校三年 湯上 慶次**  
 関東、全国大会に出場してたくさんの方を学ぶことができました。そして、柔道だけでなく人としても成長することができたと思います。この経験を活かして高校でも頑張りたいと思います。

**箕郷中学校三年 小松 優真**  
 関東大会では満足いく結果が出せなかった悔しさをバネに、全国大会では優勝する気持ちで挑みました。結果は五位入賞で、優勝はできませんでしたが、全国でも通用する自信が持てました。

**箕郷中学校三年 佐野 凌助**  
 関東大会で三位入賞して、自信をもって挑んだ全国大会は、初戦負けというとても悔しい結果で終わり、とても残念でした。高校では、日本一を目指して頑張ります。

**箕郷中学校三年 上田 桜亮**  
 初めての関東、全国大会出場だったので、すごく緊張しました。なので思ったような動きができませんでした。でも、この経験を活かして高校では日本一になれるように頑張りたいと思います。



## 全国・関東大会出場 ~今年度もたくさんの団員が躍動しました~



**箕郷中学校三年 天田 翔空**  
 私は、関東大会補員として、試合には出られず、選手の手伝いをしていました。一緒に練習してきた仲間が活躍する姿を見て、自分ももっと頑張らねばと思いました。高校では選手として出場できるように頑張ります。

**箕郷中学校二年 齊藤 正真**  
 全国大会に団体戦、個人戦を目指していましたが、個人戦は関東大会のみ、団体戦では先輩たちのおかげで全国大会に出場できました。来年は、個人戦でも全国出場、団体戦は四連覇したいです。

**箕郷中学校二年 富澤 雄太**  
 関東と全国大会の団体戦に出場しました。練習を重ね試合に挑みましたが、相手は身体が大きく気迫もすごかったので、圧倒されました。日頃の練習がいかに大切かわかりました。今後は、もっと練習して、必ず自分を変えてみると決心しました。

**箕郷中学校二年 関口 黎**  
 僕は、関東大会個人戦、全国大会団体戦補員として、出場しました。関東大会の個人戦では、とても緊張してしまい、いつもの柔道ができず、初戦敗退。簡単には勝てないことを痛感しました。団体戦の出場はありませんでしたが、出場している選手たちは自信满满で試合に挑んでいました。来年は、全国大会で緊張せずに戦える準備をしておきます。



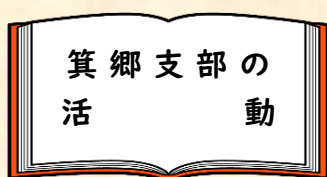
# 初心者・体験大歓迎!!

## 団 員 募 集

まずは見学から

興味のある方は、箕郷支部事務局までお問い合わせください。

(箕郷支所地域振興課内)



4月 高崎市スポーツ少年団 総合開会式  
理事会

5月 総会

7月 母集団・指導者研修会

育成母集団は、スポーツ少年団活動を支える“母体となる集団”という意味、保護者・地域住民の組織



8月 関東ブロックスポーツ少年大会  
シニア・リーダースクール

9月 群馬県ジュニア・リーダースクール

10月 箕郷地区市民体育祭

クリーンウォーク

箕輪城まつりの前に  
町内のゴミ拾いをします



11月 体力測定

運動適正テストを受けることで団員一人ひとりの  
体力や運動能力の特性を知ることができます。



2月 群馬県スポーツ少年団フェスティバル

～連載シリーズ⑩～

### 「コロナの5類移行を受けて」

新型コロナウイルスの英語名は「COVID-19」です。つまり2019年に発見された新種のウイルスだった訳です。あれから4年。スポーツ界のみならず、制限を受け続けた期間だったと思います。今年5月以降、感染症法上の分類が5類へ移行しスポーツ少年団活動も大きく再始動し始めました。

マスクが個人の判断になった事に伴い、団員、指導者、保護者等のお互いの表情を直接見る事が出来るようになり、表情が与えるコミュニケーションの大切さを改めて痛感しました。また、行事の再開も大きかったです。今回、記念大会となった「第50回日独スポーツ少年団同時交流」がリアル開催され、我が団もホストファミリーや、交流行事での受け入れ協力等を行いました。団員1名(高校2年女子)を群馬県代表として派遣としていただいた事も非常に嬉しかったです。海外の知見を積んで団に帰って来てくれる事が後輩たちの刺激になると思います。数年振りのリアル開催を経て、リアルな交流の大切さを再認識しております。

箕郷レクスポーツ少年団 北原 祐司

発行：高崎市スポーツ少年団箕郷支部

(箕郷支所地域振興課内)

高崎市箕郷町西明屋702番地4

TEL:027-371-5111(内線242)